

## 柴田町アクティビティサービス「いこいの日」促進協議会研修会

開催年月日	参加者	実施内容
H28. 6. 14	社協支部いこいの日 ボランティア 79 名	<p>情報提供</p> <p>「小地域福祉活動における新しい動向」キーワードそれは地域」 発表者；柴田町社会福祉協議会 主幹 加茂 三弥 演 習；地域づくりのためのツール</p> <p>日本は超高齢社会、人口減少といったこれまでにない経験に直面します。団魂世代が 75 歳となる 2025 年には、一人暮らしの高齢者や認知症の高齢者はこれまで以上に増えるなど高齢者をめぐる状況をめぐる状況は変化しています。そのような中で、軽度の高齢者自身の力で生活していくというような構図になっていきます。</p> <p>また、従来の介護予防事業とは異なり、「近所づきあい」の中で生活支援を推進する仕組みも想定されており、今後 2025 年以降を見据えた地域づくりを進めていく必要があります。その施策と理由と目的を理解することを目的に開催しました。</p>
H28. 7. 7	社協支部いこいの日 ボランティア 82 名	<p>実技研修</p> <p>高齢者の「楽しいレクあそび」 講師；宮城県レクリエーション協会 事務局長 山内 直子 氏</p> <p>生きがいつくりはレクリエーションから「楽しいレクあそび」をテーマに、簡単な体操やレクリエーションメニューを実践する際のコツやアレンジなどを学び高齢者支援の活動に活かすことを目的に開催しました。</p>
H28. 10. 28	社協支部いこいの日 ボランティア 85 名	<p>講話「うまい話」にご用心 講師：東北財務局 金融第三課 多重債務相談員 高橋 洋子氏 講師：東北財務局 金融第三課 調査官 佐藤 稔氏</p> <p>内容；一人暮らしや判断能力の不十分な高齢者を狙った大切な財産を狙う様々な金融犯罪が発生しています。こうした犯罪から身を守り、被害を未然に防ぎいただくためにも、最近の手口と対処法について情報を共有し、「いこいの日」の高齢者支援や小地域のネットワーク活動に活かすことを目的に開催しました。</p>

H28. 11. 30	社協支部いこいの日 ボランティア 74 名	<p>講話：「長寿の鍵は“口”にあり」 ～口腔ケアで健康格差を減らす～</p> <p>講師：柴田町健康推進課 歯科衛生士 加藤 恵美 氏</p> <p>内容：2025 年問題として、75 歳以上の後期高齢者が増え、認知症の増加、要介護の発生率の増加、不健康期間が延びるなどさらに多様化・深刻化しています。歯周疾患の有り無しで医療費の支出額が拡大します。将来の医療費を軽減させるためには歯周治療が重要であり、歯周治療が健康寿命の延伸に影響を与えるとされています。柴田町健康推進課の歯科衛生士の講師先生から口腔ケアのポイントや食前の健口体操、正しい歯磨きなどの指導や口唇の体操の説明を受けました。</p>
-------------	--------------------------	--